

**定住条件に関する地域のお悩み解決します  
(専門家派遣プロジェクト)**

**農林水産省**

農山漁村の活性化に取り組む農山漁村ナビの登録団体や農山漁村振興交付金（地域活性化対策）の実施地区からの要請に基づき、農業者の方々が農村地域に住み続けるために必要な買い物困難者対策や地域コミュニティの拠点作りなどについて、課題解決のため専門家を派遣した事例を紹介します。

専門家からの先進事例紹介や取組のポイントについてアドバイス、意見交換を通じた地域の悩みを解決されたい方は「農村地域の定住条件の強化に関する相談窓口」までお気軽に御連絡ください。

農村の定住条件の強化に関する相談窓口（農林水産省 農村振興局 農村計画課 農村政策推進室）

専用メールアドレス：[liveinnouson@maff.go.jp](mailto:liveinnouson@maff.go.jp)

※メールでの問い合わせが難しい場合、以下の電話までご連絡下さい。

TEL：03-3502-6001（受付時間：10時～17時、土・日・祝、年末年始を除く）

## － CONTENTS －

- No.1 店がない！足がない！ 買い物支援はどうしたらいいの？（山梨県上野原市）
- No.2 廃校を活用したい！ 地域コミュニティの合意形成の方法は？（滋賀県米原市）
- No.3 稼げる生業！ 地域の魅力を活かしたガイドツアーのノウハウ（熊本県阿蘇市）
- No.4 離島に人を呼び込むには！？ 離島のむらづくり専門家が助言（愛媛県松山市）
- No.5 農家を支えるボランティア！ 有機の里山づくりにアドバイス（埼玉県小川町）
- No.6 人の交流に取り組む農家レストラン！ 地域活性化に向けた取り組み（石川県志賀町）

## No.1 店がない！足がない！ 買い物支援はどうしたらいいの？

### 専門家

公益財団法人 流通経済研究所 農業・地域振興研究開発室長  
折笠 俊輔（専門分野：買い物困難者対策）

### 派遣先

平成30年8月23日派遣  
山梨県 上野原市 上野原長寿の里協議会

### 専門家の紹介

買い物困難者対策、地域流通、食を通じた地域活性化といった領域を中心に、理論と現場の両方の視点から研究活動・コンサルティングに従事。精密機器メーカーを経て、2010年より現職。



### 派遣先の取組、課題

人口減少と高齢化が進行し、商店の撤退が続く中、平成29年に買い物弱者の足を確保するため、地域内を運行する多目的循環車による送迎等のサービスを開始した。  
今後は、さらに市中心部までの買い物支援送迎サービスを予定している。



地域内の閉店した商店

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ①現時点では移動販売や地域内の助け合いで買い物が困難とまではなっていないとの声。
- ②専門家からは、高齢者は他人の目を気にしたり遠慮することもあるため、地域のニーズをしっかりと把握する必要があるとアドバイス。
- ③10～20年後はさらなる高齢化、人口減少により移動販売業者の撤退や地域の助け合い機能の低下が考えられる。



## No.2 廃校を活用したい！ 地域コミュニティの合意形成の方法は？

### 専門家

NPO法人こやだいら代表（徳島県美馬市木屋平地区）  
阿部 義則（専門分野：小さな拠点）

### 派遣先

平成30年10月20日派遣  
滋賀県 米原市 東草野まちづくり懇話会

### 専門家の紹介

高齢化や人口減少が進む徳島県の木屋平地区でNPO法人こやだいらを設立し、交通手段を持たない高齢者の移動手段の確保や生活支援、伝統文化の維持等に自治会、地域協議会等と連携して取り組んでいる。



### 派遣先の取組、課題

若い世代が「ここで子育てしたい」と望まれる里づくりを目指し、旧中学校を利用した生活機能やまちづくり活動拠点の設置を検討。また、拠点と周辺4集落をコミュニティ交通で繋ぐ移動支援も検討。  
計画実現に当たり、地域の合意形成が課題。



拠点化を検討中の旧中学校

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ①専門家からは、地域内に立地していた公共施設が、高齢化、人口減少が進んだ結果、運営が困難となり、拠点施設へ集約した経緯を紹介。
- ②NPOの中核メンバーが地域住民に個別に説明するなど、苦労した点を合意形成のポイントとしてアドバイス。
- ③参加者からは組織運営方針や拠点の維持等について多くの質問が寄せられた。



## No.3 稼げる生業！ 地域の魅力を活かしたガイドツアーのノウハウ

### 専門家

株式会社アーチ・ヒーロー北海道 ツアーコンシェルジュ  
高橋 幸博（専門分野：ガイドツアー）

### 派遣先

平成30年12月4日派遣  
熊本県 阿蘇市 道の駅阿蘇NPO法人ASO田園空間博物館

### 専門家の紹介

サイクルツーリズムに関する各種協議会の委員等を努め、北海道倶知安町を中心にサイクリングガイド、スキーガイドで活躍。インバウンド獲得のため自ら海外へ向けたプロモーション、ブランディングにも取り組む。



### 派遣先の取組、課題

道の駅阿蘇NPO法人ASO田園空間博物館は、地域活性化や地域内の定住、交流人口の拡大に取り組んでいる。その活動の一環で、阿蘇の草原を地域資源として、マウンテンバイクのツアーを行うためのガイドを育成中。ガイド事業を生業として成り立たせるとともに、事業を核として地域内コミュニティの活性化も目指している。



草原でのマウンテンバイクツアー

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ① 専門家から、ガイド事業は事故に対するリスク管理が重要などと講演。
- ② 出席者から、悪天候の場合はどのような対応をしているのかという質問に対し、専門家からは室内のアクティビティ等、常に複数プランを用意しておくこと、その内容はワークショップで検討するのが良いなどアドバイス。
- ③ オールジャパンでガイドが連携することが地域振興にも繋がるため、今後も倶知安町と阿蘇市のガイドが交流することとした。



## No.4 離島に人を呼び込むには！？ 離島のむらづくり専門家が助言

### 専門家

NPO法人豊かな食の島岩城農村塾理事長  
脇 義富（専門分野：離島の地域振興）

### 派遣先

平成30年12月5日派遣  
愛媛県 松山市 まつやまシーサイド・ワーク推進協議会

### 専門家の紹介

過疎化、高齢化、少子化が同時に進行する愛媛県岩城島でNPO法人豊かな食の島岩城農村塾を設立し、柑橘農業の振興、地域特産品の販路拡大、島の魅力の発信、新規就農者の確保や育成等に取り組んでいる。



### 派遣先の取組、課題

愛媛県松山市中島は高品質の柑橘類の産地である。生産者の高齢化が進み、移住定住の促進など、担い手の確保に向けた取組が急務となっている。これまで、労働力の確保と新規就農者の掘り起こしを目的とした滞在型アルバイトの募集などを行っているが、島しょ部であるため、人があまり集まらない状況。



中島における果樹栽培

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ① 「離島に人を呼び込み地域を活性化させる」ワークショップに専門家を派遣し助言・指導を行った。
- ② 専門家は果樹農家の経営基盤の確保、外部への積極的な情報発信、取組の受け皿となる組織の重要性等について助言した。
- ③ 今回のワークショップにより明確化された地域の課題解決のための具体的な活動計画を作成し、課題解決に向けた体制構築と実践活動に取り組んでいくこととした。



## No.5 農家を支えるボランティア！ 有機の里山づくりにアドバイス

### 専門家

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構  
遠藤 和子、嶺田 拓也（専門分野：農村振興、生態系）

### 派遣先

平成30年12月10日派遣  
埼玉県 小川町 NPO法人生活工房つばさ・游

### 専門家の紹介

両名とも農研機構に所属し、遠藤氏は農地の保全や中山間地の土地利用について、嶺田氏は水田の植物を通じた農村や農業のあり方、農村振興について研究されている。



遠藤氏



嶺田氏

### 派遣先の取組、課題

高齢化、人口減少が進む小川町では、地域の担い手農家の定住に向けた取組が急務となっており、これまで農家が担うことの多かった地域の下草刈りなどの里山づくりをボランティア団体が担い、農家の負担を軽減している。生活工房つばさ・游は、活動計画の作成など、この取組を支援しているが、生態系への影響の有無や効果について課題意識を持っている。



下草を刈り植樹された桜

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ①現地では下草刈りによって整備された耕作道などを調査し、植樹した木が鹿の食害を受けていることやイノシシの足跡なども確認された。
- ②専門家からは、希少植物が保全されているか、外来種の進入を防いでいるかを確認する方法の1つとして生物調査の実施が提案された。
- ③今後も里山づくりに取り組んでいくとともに、生物調査などについて活用できる支援がどうか検討することとした。



## No.6 人の交流に取り組む農家レストラン！ 地域活性化に向けた取り組み

### 専門家

株式会社 玄（げん） 代表取締役  
政所 利子（専門分野：地域活性化）

### 派遣先

平成31年1月22日派遣  
石川県 志賀町 ファーマーズレストラン香能の丘

### 専門家の紹介

中央省庁や地方自治体の地域活性化などについてアドバイザーや検討委員を歴任。地域活性化のコンサルタントとして地域資源の掘り起こしや商品開発、観光戦略などの分野で多くの実績がある。



### 派遣先の取組、課題

ファーマーズレストラン香能の丘は人口減少が進む石川県志賀町で「人の交流」を軸に地域活性化に取り組んでいる。シェフの料理教室や地元の音楽教室の先生らとコラボしたクリスマスランチコンサートなど各種イベントを実施し地域住民の交流の場となっている。しかし、レストランの近くに公共交通機関がなく、来店はマイカーなどに限られており、人の交流の促進が課題となっている。



ランチコンサートの様子

### 会議の内容・今後の課題、方向性

- ①インバウンドが増加し顧客として見込めることや食の志向の変化、付加価値の重要性と多様な地域資源の活用方策など具体的対応案などについて講演。
- ②出席者からは隣接する自社農場の活用や部署をまたいだ意見交換の必要性、顧客ターゲットの絞り込みなどについて意見が出た。
- ③専門家からは地元の固定客の獲得や地域人材活用が必要であること、そのためのニーズ把握や戦略的な運営手法などについてアドバイス。

